

冬のワタシ

秋の物語



第1話
出会い











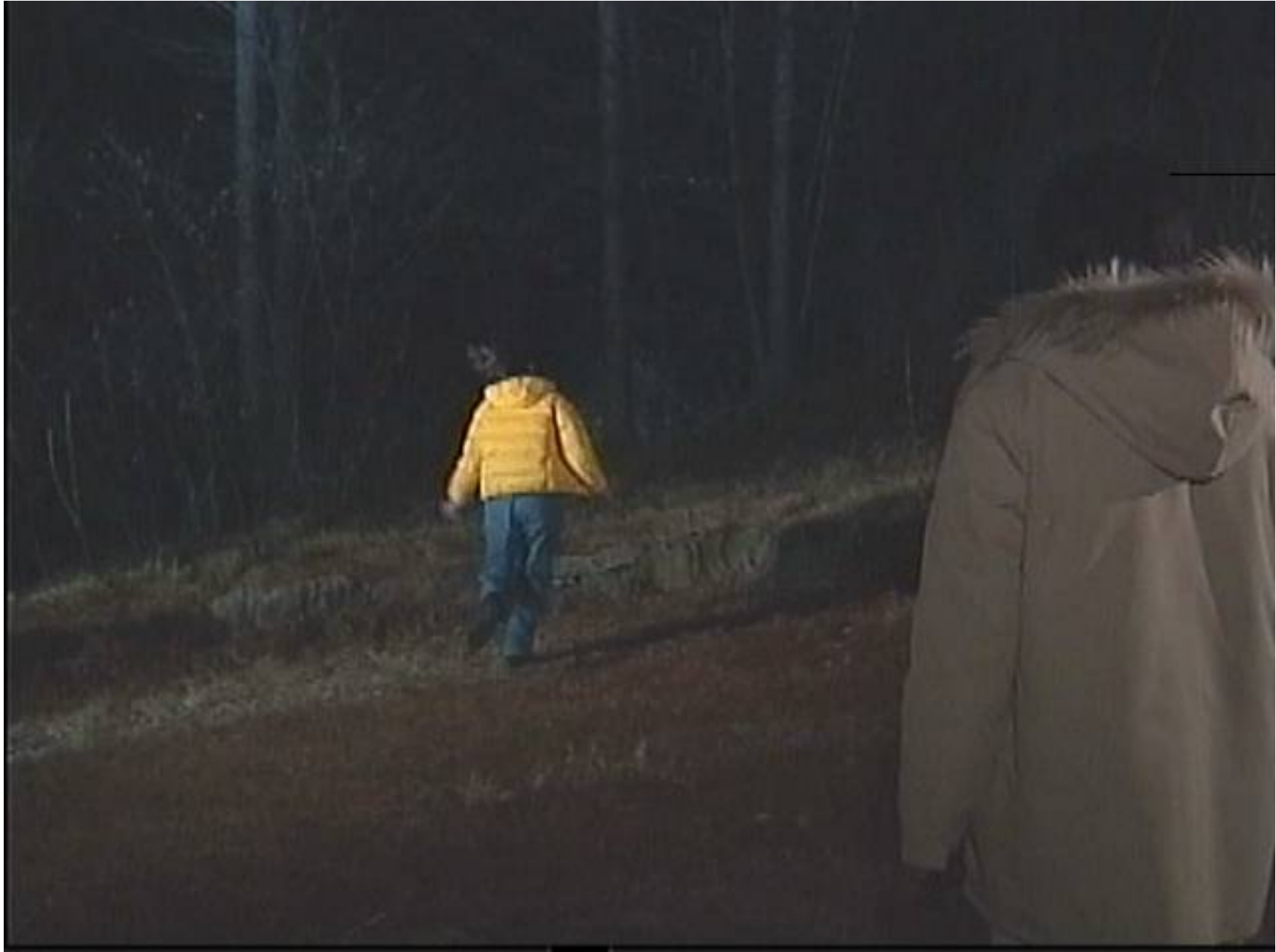


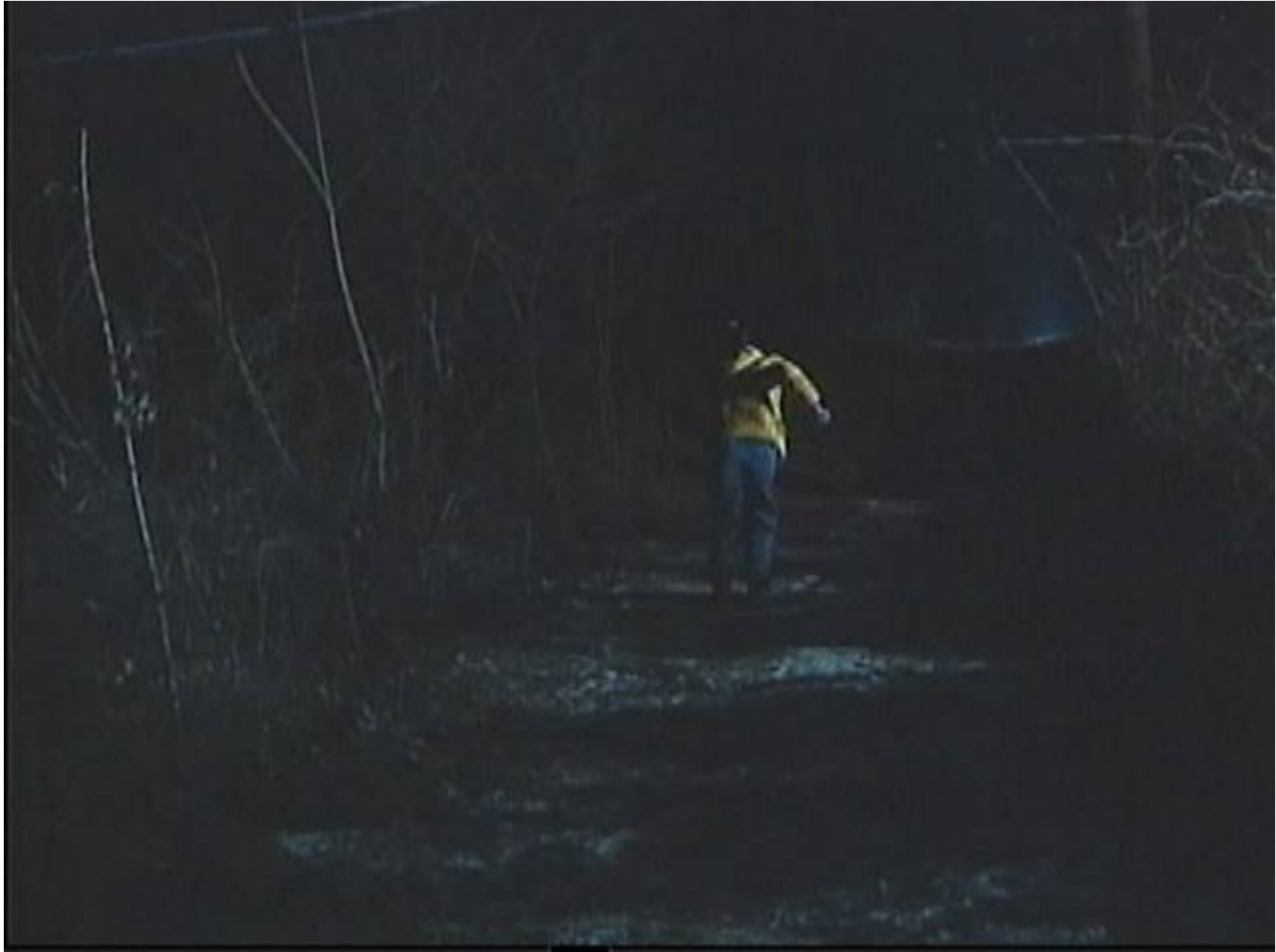


これからゲームの始まり







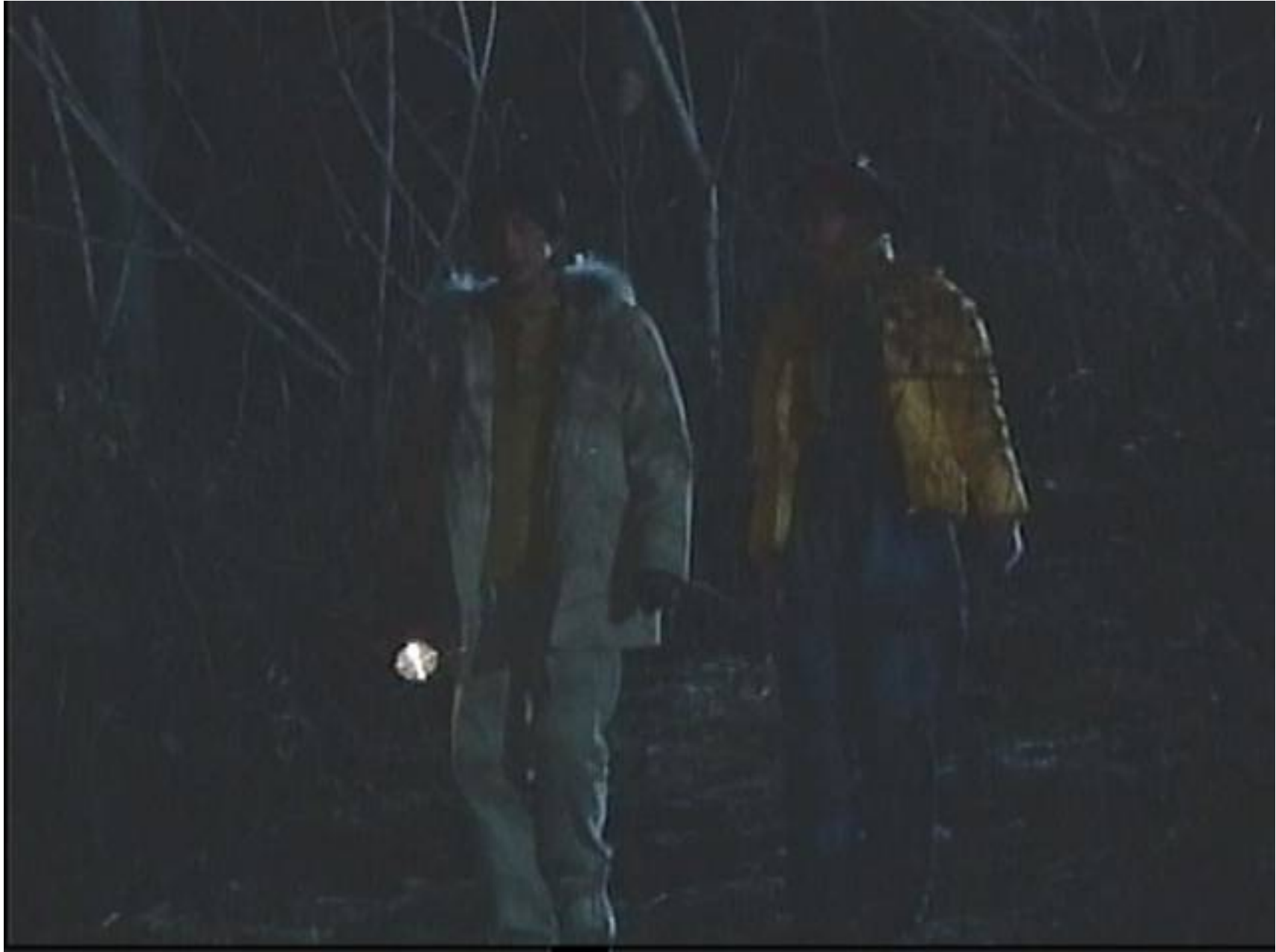




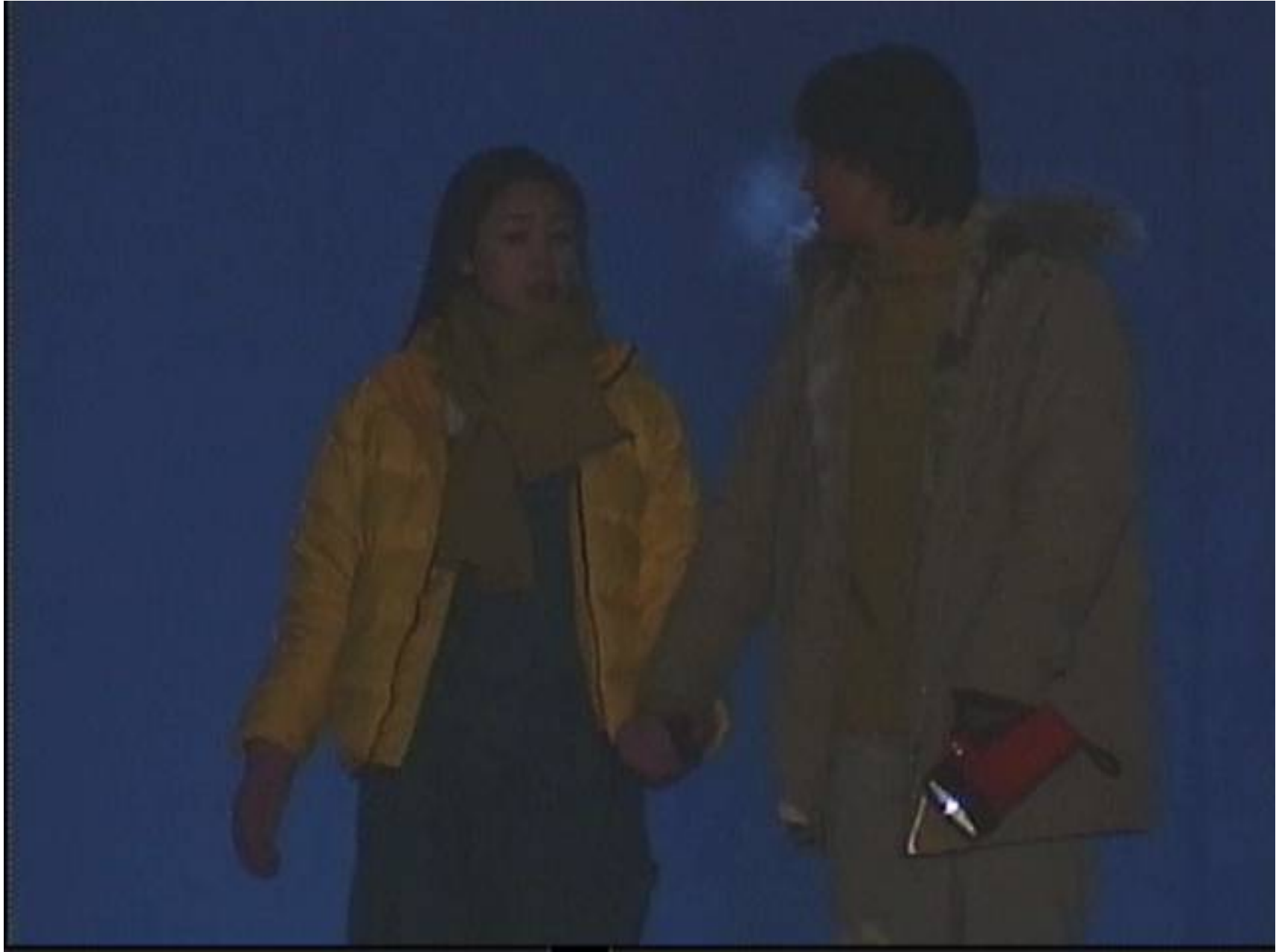


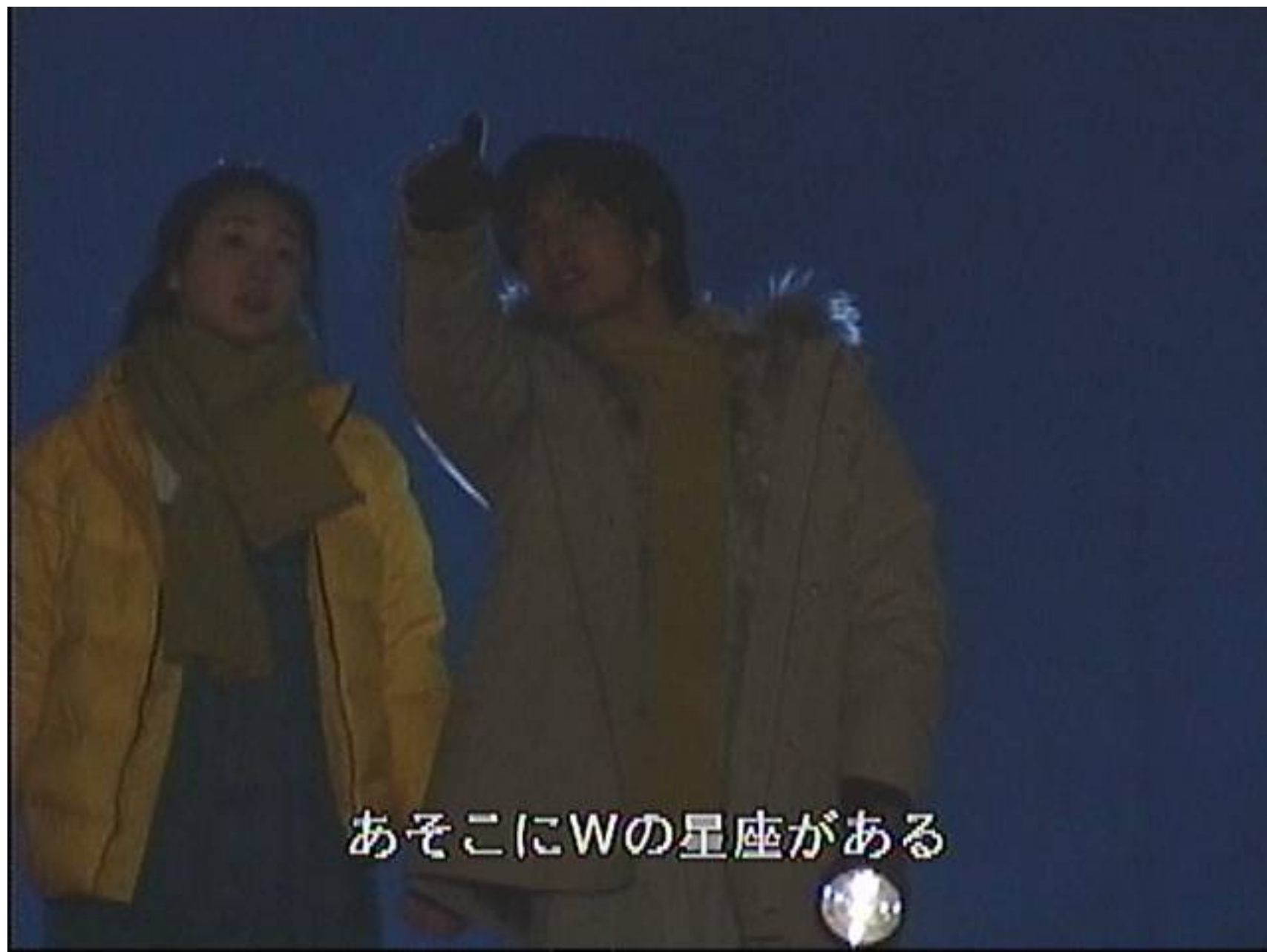


よかった 見つかって





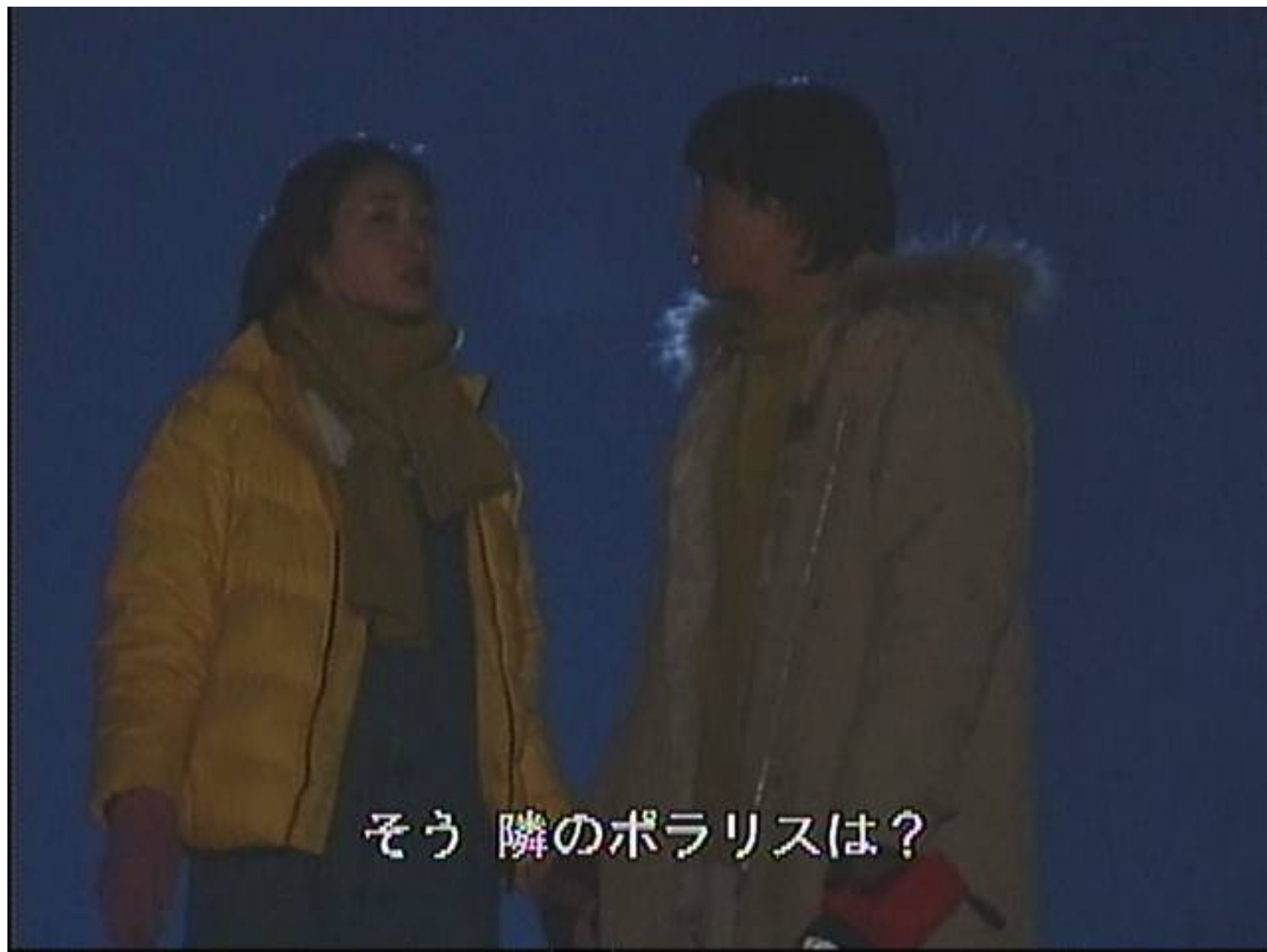




あそこにWの星座がある



カシオペア



そう 隣のポラリスは？



ポラリス？




あの北斗七星と
カシオペアの間の星



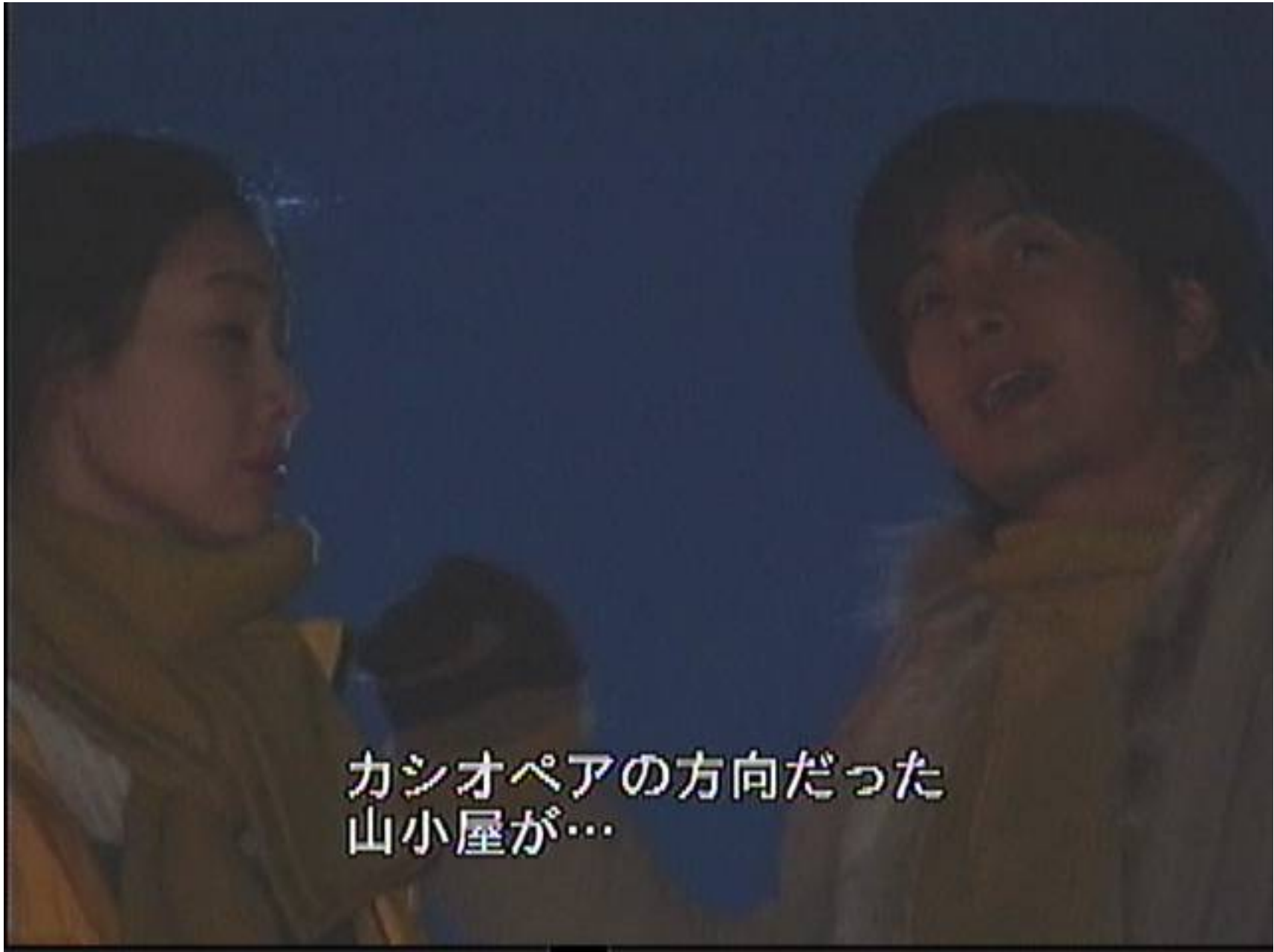
ああ！ 見えた



今度 道に迷ったら
ポラリスを探すんだ




そして
両腕を伸ばし コンパスに



カシオペアの方向だった
山小屋が…



北斗七星を向いてる



だからあっちへ下りれば
山小屋がある



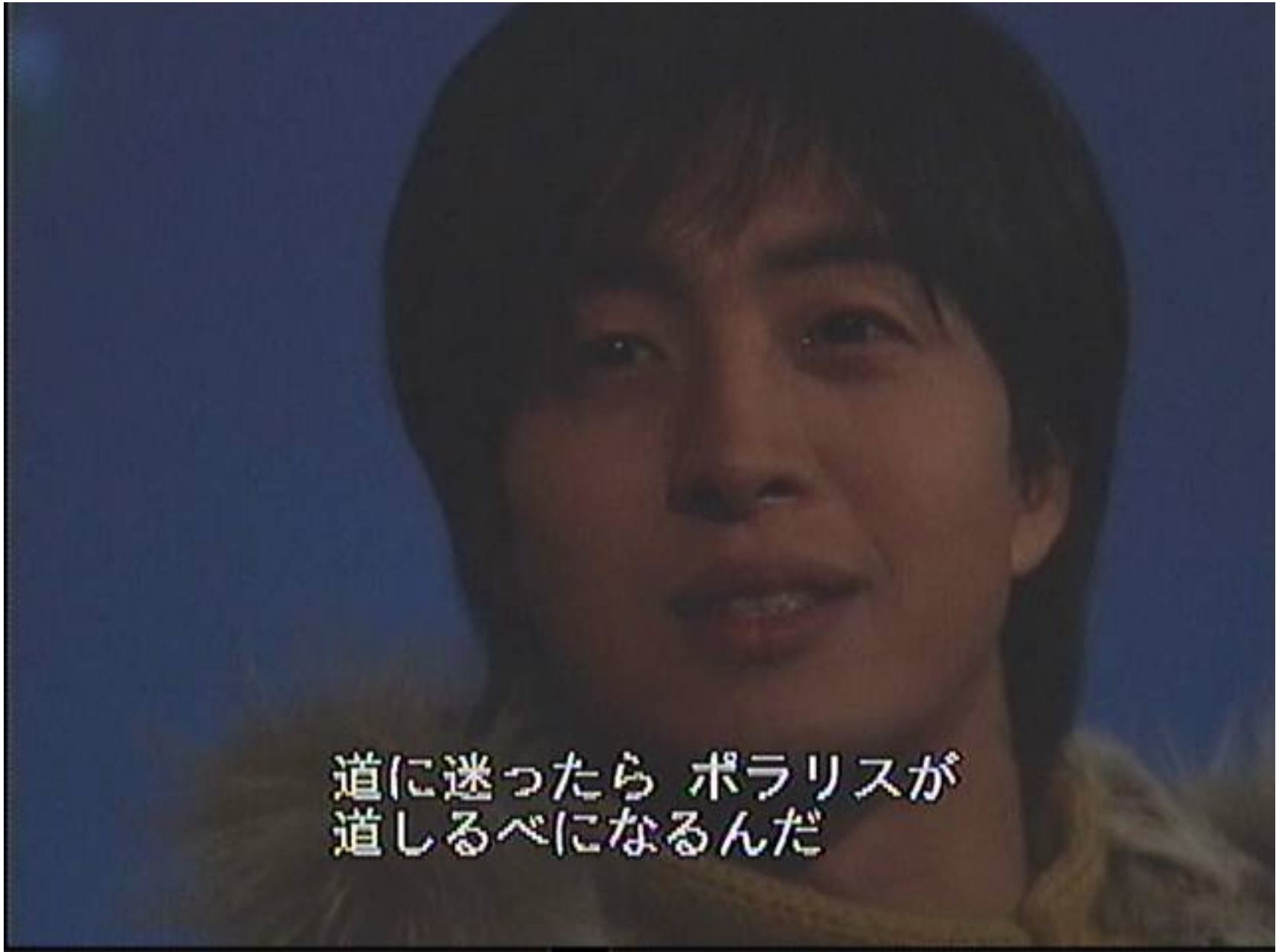
星座は季節で位置が違うわ




でも ポラリスだけは
絶対に動かない



いつも北の空に輝いてる




道に迷ったら ポラリスが
道しるべになるんだ



とにかく
無事に戻ってよかった





サンヒョク
私がおね 彼のことを好きなの



雪を降らせてやるうか









影の国で
寂しくならないためには――



だれかにね
影を覚えててもらうの



今日は僕がデートしてやる



デートしたいくせに







いいなあ お前









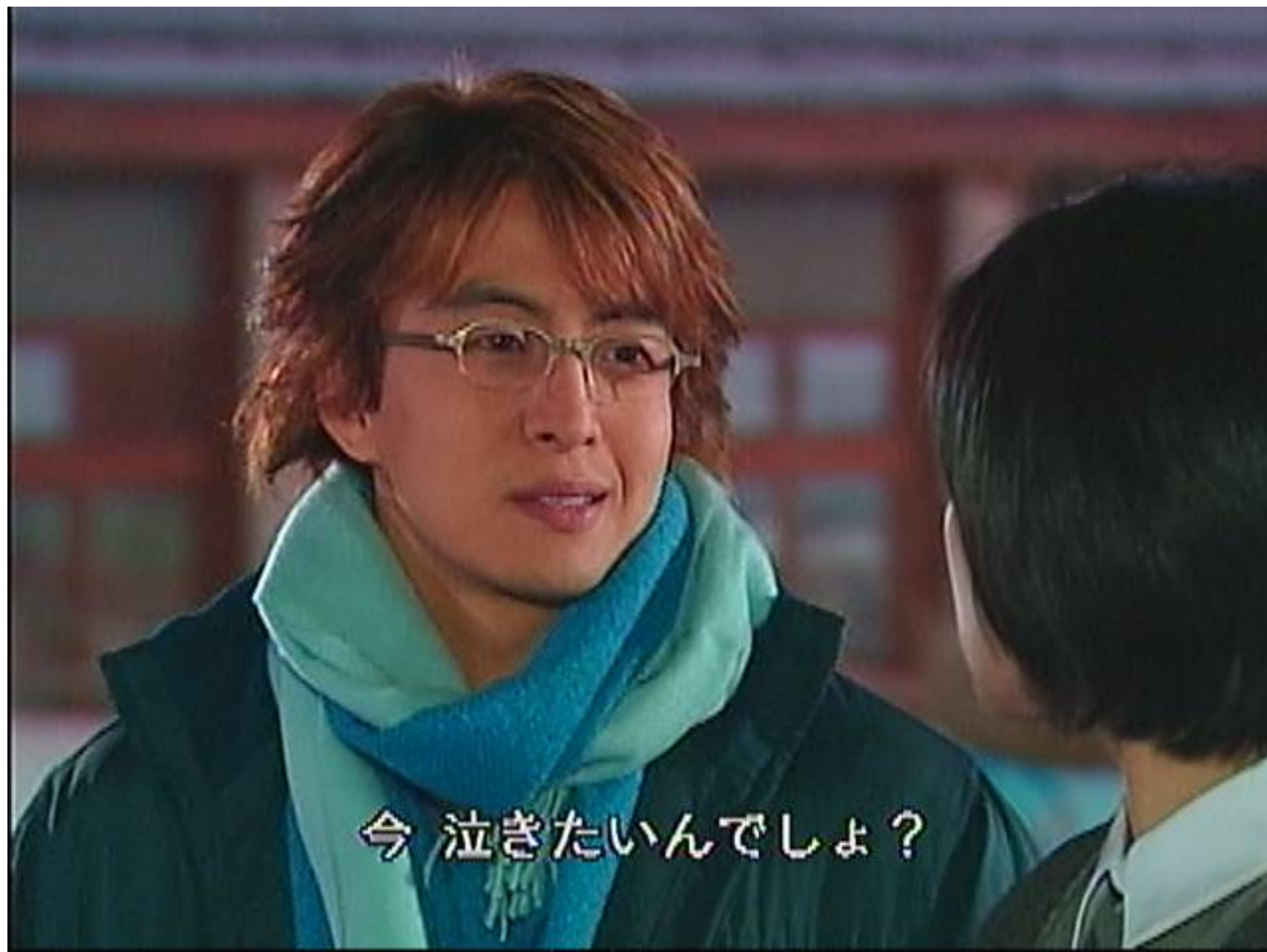




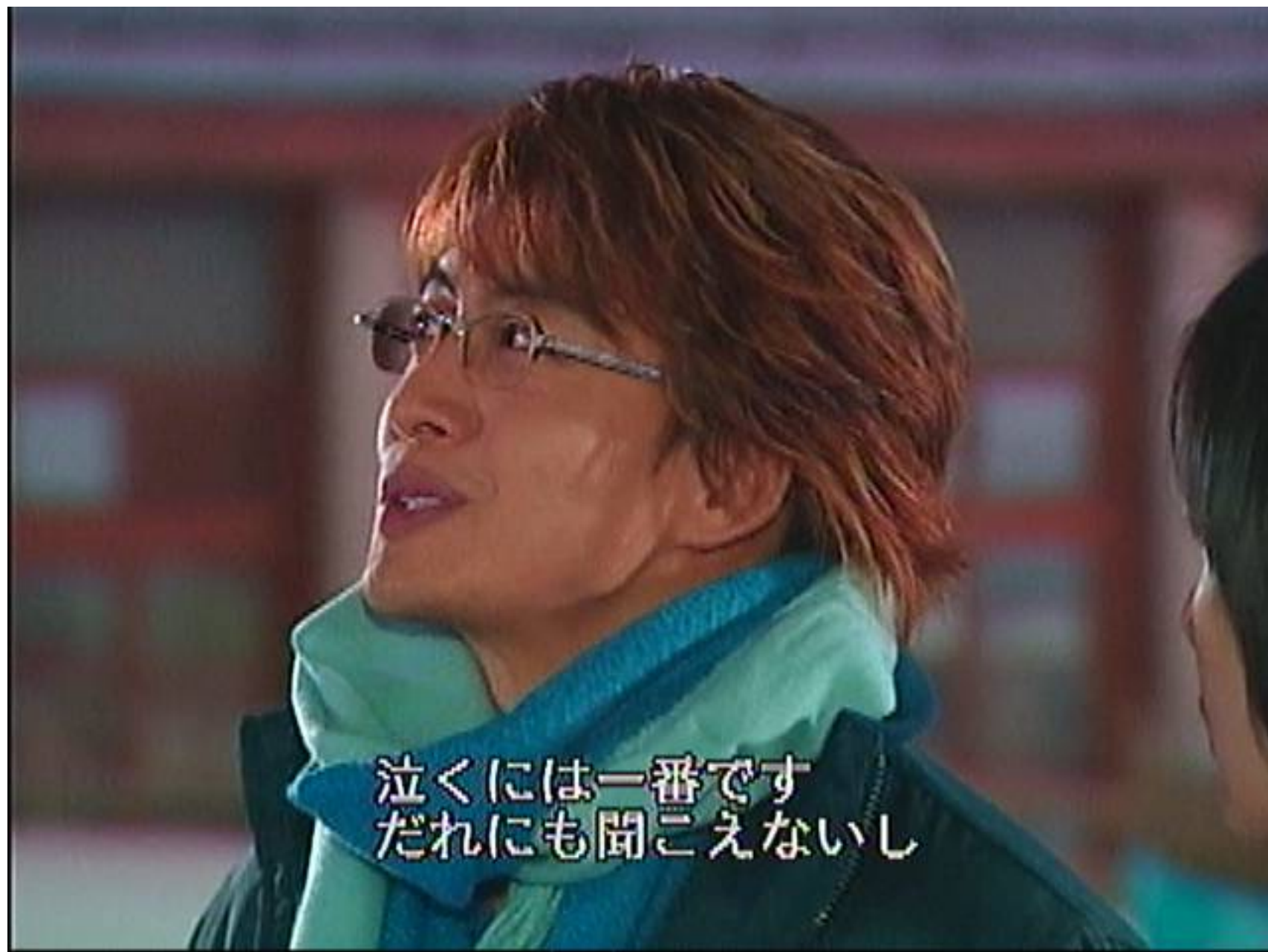
どうしてここに?



今のあなたに必要だから



今 泣きたいんでしょ？



泣くには一番です
だれにも聞こえないし



それじゃ
思いっきりどうぞ



大声で泣いても
聞こえないから 大丈夫









